

当院初のWeb開催

特集

第5回 ミニ連携医大会

※「がんばってます」は、今回はお休みします。

2020年7月17日、Webを使って「第5回ミニ連携医大会」を開催しました。「ミニ連携医大会」は例年4月に開催していましたが、新型コロナウイルスの影響を受けて、今年はWeb開催に挑戦することに。今回は、その模様をご紹介します。



加藤院長の挨拶で大会スタート。

Web開催の決定から準備まで

コロナ禍で講演会が開催できない状況が続いていた5月下旬、院長より提案があったのが「第5回ミニ連携医大会」のWeb開催でした。しかし、当院にとってWeb開催は初めての試みです。そこで、地域の医療機関へアンケートを実施したところ、約8割が参加を希望するとの結果となり、7月17日にWebで開催することを決定しました。また、大会では、獨協医科大学病院放射線部の久保田一徳教授が講師を務めてくださることになり、教授には当日ご自宅よりご講演いただくことになりました。

事前の通信チェックでは音声聞こえないなどのトラブルも発生。当日に向けて、あらためて設定の再調整を行いました。さらに当日は、感染症対策として院内会場ゆうあいホールの窓を開けて換気。参加者はマスクを着用し、ソーシャルディスタンスを厳守することとしました。

7月17日19時開会

ついに迎えた大会当日。18時45分になると、「3密」を回避したゆうあいホールに20人近くの医師が集まり、各部署でも医師や職員が徐々にログインし始めました。外部からも続々と参加者がログインしてきます。

そして、19時を少し回ったところで加藤院長による開会の挨拶、講師紹介に続いて、久保田教授の講演が始まりました。



院内各部署も、回線を通して大会に参加しました。



当院医師からも活発に質問が上がりました。